



富士見台

家庭数配布

<http://www.fujimidai-e.nerima-tky.ed.jp/>

西之島

校長 眞瀬 敦子

猛暑が続いた夏休みでしたが、最後の1週間は涼しいを通り越して肌寒いような毎日となり、このまま秋が来るような錯覚にとらわれてしまいます。この45日間を、各ご家庭では如何お過ごしになったのでしょうか。

「楽しかったあ!」「もっとお休みが続けばいいのに」「早くみんなと会いたいな!」「宿題まだ終わってないよ、どうしよう…」8月末に出会った子供たちからは様々な声が聞こえてきましたが、皆様もご存知の通り、「過去40年の統計で、子供の自殺が新学期前後や大型連休明けに集中しており、9月1日に突出している事が分かった」という発表が内閣府からありました。

それに呼応して出された、いくつかのメッセージも含めて、学校教育に携わる者として、本当に色々なことを考えさせられました。1学期後半のスタートに当たり改めて、命の教育(一人一人がかけがえのない存在であること、そして自分が大切であると同じように他の人も皆一人一人大切であること)の大切さ、一人一人の心を育てることの大切さを強く思ったことでした。

今年は戦後70年という節目の年ということもあって、この夏はいつもに増して戦争を振り返り、平和を考えるニュースや企画が多かったように思います。中でも、夏休み号でお知らせした、小岩昌子さんが出演したTBSの「私の町も戦場だった」を始め、若者に分かり易く戦争を語り継ごうという番組が多く、とてもよいことだと思いました。きっと小学生とはいえ、皆さんのご家庭でも何かしらの話題として上ったことと思います。それが大切なことだと思えます。

私個人のことで言えば、この夏は(も?)とても忙しく、8月最後の週末にあった小P連との宿泊研修まで、よく学びそしてよく遊びもした45日間でした。

その中で是非皆さんにお知らせしたい、スケールの大きい大自然の話が「西之島」のことです。

皆さんはこの島の名前を覚えていらっしゃるでしょうか?

西之島は太平洋に浮かぶ絶海の孤島ですが、小笠原諸島に属す、れっきとした東京都の島です。

この島が有名になったのは、40年前に海底火山が噴火し西之島新島ができた時でしたが、元々あった西之島とくつついた後徐々に浸食され小さくなって、忘れられていきました。

再び有名になったのが2013年11月の噴火の時でしたが、私はそれっきりすっかり忘れていました。

ところが学者達はずっとこの島に注目していたのです。というのは西之島はこの噴火以来1年9ヶ月、ほとんど休みなく今も噴火活動を続けており、そのマグマの噴出総量は、推定3億トンにも上っていたからなのです。

普通の火山噴火は長くても1週間位で収まるそうで、その秘密を探った奮闘記がNHKスペシャルで放送され、私はたまたまその番組を観ることができたのでした。

半径4キロ以内に立ち入ることのできない西之島の溶岩を採取し、河口付近の写真を撮るべく悪戦苦闘して無人機を飛ばした結果は、何と西之島は、普通の火山ではなく地球の中心にあるマントルを噴出させ続けている4000メートル級の巨大海底火山だったのです。

つまり今の西之島の姿は、10億年前の地球の姿、何もない海だけだった地球が陸地を造っていった様と同じだということです!あと100年か、1000年か、もしかしたら1億年後には四つのプレートが集まっている日本の、西之島を中心に新しい大陸ができていられるかもしれないのです!「領土問題なんて小さい小さい!」と、自然が笑っているようにも思えます。なんとスケールの大きい楽しいことではありませんか!

この番組を見ていてその内容以上に感動したのが、島を調査するために奮闘している学者や技術者たちの、正に子供のようなきらきら輝く瞳の美しさでした。

知的好奇心をもつこと、そして目的に向かって仲間と力を合わせ、困難にくじけずやり抜く勇気と強さをもつこと、正に今の子供たちに求められる姿がそこにありました。

いよいよ今日から1学期後半が始まります。猛暑の中、主事さんたちが力を合わせて廊下をぴかぴかに磨き上げてくれました。先生方も学ぶ環境を整えてきました。水泳記録会を皮切りに、様々な行事、学びがあるこの秋。地域・保護者の皆さんと力を合わせて、子供たちの心と体を豊かに育てていきたいと思えます。

6年生軽井沢移動教室

7月13日(月)から16日(木)、3泊4日で軽井沢移動教室に行ってきました。浅間山の噴火により予定通りに進められるか心配がりましたが、何とか当日の朝を迎え、元気に出発することができました。

一日目、東麓ノ登山。大きな岩を必死に登ってたどり着いた山頂からの景色は、大変素晴らしいものでした。ただ、あまりの風の強さに立っているのもやっとのほど。自然の偉大さを、改めて感じました。

二日目、小瀬温泉から白糸の滝まで、オリエンテーリングをしながら班ごとに歩きました。始めは気持ちの良い森の空気を吸いながら会話が弾んでいたものの、長い山道の中急な登りも多く、後半は景色を見る余裕もなく無言で歩く子供も多かったです。ようやくたどり着いた白糸の滝は、壮大で涼しく、疲れも一気に吹き飛び子供たちにも笑顔が戻ってきました。

三日目、ネイチャートレッキングや林業体験を通して、人間と自然が共存していく大切さを学んだり、オリジナルのコースターや写真立てを作ったりと、自然と直接触れ合う貴重な体験をしました。

その他、肝試しやキャンプファイヤー、室内レクなど、子供たちが進行し、楽しい時間を過ごしました。

この移動教室では、団体の一員であることを自覚して行動し、助け合いながら生活をしている様子がたくさん見られました。卒業に向けてまた気持ちを新たに、友達との関わりを大切にしながら一人一人が自分を高められるよう励ましていきたいと思えます。

6年担任 小岩賢治 工藤由利 鈴木勇志

9月行事予定

1日(火) 全校朝会 給食開始 清掃後下校

2日(水) 登校指導

3日(木) 体育朝会 連合水泳記録会(6年)

*1~4年は4時間授業 5年は6時間授業

天候などの都合で実施できなかった場合、平常通り。

4日に延期となり、同様になります。

7日(月) 全校朝会 委員会活動

8日(火) 身体計測5・6年 保護者会1・2年

9日(水) 安全指導 身体計測1・2年

10日(木) 児童集会 避難訓練 保護者会5・6年

11日(金) 身体計測3・4年 5年移動教室前健診
水泳指導終了

12日(土) 土曜授業(3時間)

14日(月)~16日(水) 5年岩井移動教室

14日(月) 全校朝会

15日(火) 保護者会3・4年

17日(木) 音楽朝会

21日(月) 敬老の日 22日(火) 国民の休日

23日(水) 秋分の日

24日(木) 全校朝会 交流給食・ふじみタイム

25日(金) 月曜時間割 クリーンデー

28日(月) 全校朝会 クラブ活動

30日(水) 4時間授業 2年生のみ5時間

新しい先生です!

よろしくお願ひします!

5・6年生の理科を担当していました有賀まゆみ先生ですが、一身上の都合により、7月で退職いたしました。替わって宮澤梓先生が着任いたしました。6年生と5年1組・3組を担当いたします。

新しい3学期制について

すでに保護者の皆さんには練馬区からのリーフレットをお配りしてありますように、練馬区では平成28年度から「新たな3学期制」が始まります。

この新たな3学期制について、制度のねらいや特徴などを、下記の9月の保護者会の折に校長と副校長が説明致しますので、ぜひ聞きにいらして下さい。

なお、3回とも内容は同じですので、兄弟関係のある方は、どの時間でお聞きくださっても結構です。

8日(火)・・・1・2年 10日(木)・・・5・6年
15日(火)・・・3・4年

いずれも14:45~15:00 体育館にて

9月生活目標 なつやす あ せいかつ ととの 夏休み明け 生活リズムを整えましょう

そと げんき うんどろ
「外で元気に運動しましょう」